2025 年度 国内体験学習プログラム 募集要項

1. プログラムタイトル

自分で選ぶ 暮らす場所、生きる場所

2.趣旨・目的

ボランティア・NPO 活動センターが実施する国内体験学習プログラムは、学生が、該当地域の地域住民や NPO／NGO との交流を通じて、国内におけるその地域の抱える問題に触れ、より深く社会の問題について考え、その問題解決に向けて自身の問題として考えるきっかけを作ることを目的としています。

高島市は、面積の約 7 割が森林で、豊かな自然に恵まれています。琵琶湖の水全体の 3 分の 1 を生み出す地域で、びわ湖源流の郷とも言われています。また、人口減少がすすみ、滋賀県内で最も高い高齢化率です。一方、高島市へ移住する等、関係を持とうとする若者もいます。

自分で暮らす場所を決めて、そこで生きていくということは、簡単そうに思えますが、実はとても難しいことでもあります。コスパ、タイパでは測れない価値観に触れながら、まちづくりについて考えます。

3.プログラム日程・内容

（1）事前学習会：2025 年 8 月 22 日（金）10：00～12：00

会場：深草キャンパス成就館 J306

★参加者の顔合わせや事務連絡と、参加にあたっての訪問地域についてミニレクチャー

（2）スタディツアー：2025 年 9 月 11 日（木）～9 月 13 日（土）

日にち	主な予定(調整中のため変更あり)	食事			宿泊地
		朝	昼	夜	
9/11（木）	新旭駅集合(10:00) ・オリエンテーション ・新旭エリアのまちあるき ・交流会	―	×	○	高島市・今津
9/12（金）	・椋川(むくがわ)／畑(はた)に分かれて、ボランティア(草刈り等)・フィールドワーク ・ゲストのお話 ・意見交換会	○	○	○	高島市・今津
9/13（土）	・今津フィールドワーク ・地域住民との意見交換会 ・ふりかえり ・近江今津駅解散(17:00 頃)	○	○	―	

※集合・解散は JR 湖西線の高島市内の駅を予定しています。

※スタディツアーの内容（スケジュール）は現在調整中のため、変更となる可能性があります。

（3）事後学習会：2025 年 9 月 24 日(水)17：00～18：30

会場：オンライン（Zoom）

★このプログラムへの参加を通しての気づきなどの整理や共有、および報告会に向けての準備

（4）活動報告会：2025 年 10 月～11 月開催予定(参加者と日程調整)

★参加して得た気づきや学びを自分の言葉で発表し、伝える機会です。

4.宿泊場所　**丸茂旅館**（滋賀県高島市今津町住吉 2-2-4）　https://www.marumoryokan.jp/
参加者で和室を相部屋で使用します※男女別に分かれて、和室を共同で利用

5.移動手段
高島市内での移動は基本的に公共交通機関及び徒歩。一部、マイクロバスを使用

6.参 加 費　**4,000円**
※宿泊費、保険料、プログラム参加費、食費(一部)が含まれています。

7.保険について　**ボランティア保険(基本 A)**

8.募集人数　**15 名**　※参加希望者が募集人数を超えた場合は選考を行います。

9.参加条件 ※以下のすべての条件を満たすことが参加の条件となります。
（1）本学に在学する学生（学部生、短期大学部生）であること
（2）集合場所から解散場所まで同一行動をとること
（3）保証人（保護者等）の参加同意を得ること（参加誓約書および同意書を提出）
（4）引率者の指示に従った行動をすること
（5）事前、事後学習会に参加すること
（6）事後レポートを提出すること
（7）活動報告会に参加すること（2025 年 10 月～11 月に実施を予定、授業の場合は免除・要連絡）
※単位の取得を目的とした当プログラムへの参加はできません。

10.応募方法・期間等
（1）応募期間：**2025 年 6 月 30 日（月）～7 月 8 日（火）16:00**（時間厳守）
（2）応募方法：応募フォームに必要事項を記入して送信してください。
※応募フォームは、ポータルサイトにも掲載されています。
※送信後、応募内容がメールの自動送信で届きます。もし届いていない場合は、センターへ応募状況を問い合わせてください。

応募フォーム

●応募フォーム記入の注意点
①必須項目については全て記入しないと応募できません。
②プログラムに参加する上で、相談しておきたいことや確認したいことがあれば、直接センターに来室するか、応募フォームに記入してください。体力的にはハードな部分がありますので、特に体調面で不安がある場合などはご相談ください。
③応募者多数の場合は、応募動機で選考します。必ず **300 字以上 500 字以内**の文章で記入のこと。

11.選考結果について
（1）結果通知日時および方法：**2025 年 7 月 11 日（金）12:30　【ポータルサイトにて】**

（２）結果確認の連絡期限および方法：**2025 年 7 月 15 日（火）13:00**【指定のフォームへの入力】
※連絡が取れない場合、キャンセルとみなす場合があります。

12.参加費の支払いおよび誓約書・同意書の提出について

（１）参加費の支払い期間：**2025 年 7 月 15 日（火）～2025 年 8 月 21 日（木）**
※事前学習会前日までに支払いを済ませること
（２）参加費の支払方法：証明書発行サービス（オンライン申請）を利用して入金してください。
※参加が決定した方に、詳細をお伝えします。
（３）「誓約書・同意書」の提出期限：**2025 年 8 月 22 日（金）**※事前学習会まで
※「誓約書・同意書」については、選考結果の通知の際に添付します。ダウンロードをして、保護者あるいは保証人による同意のサインをもらったうえで、必要事項を記入し、提出してください。

13.事後レポートの提出について

（１）事後アンケート：ツアー終了後すぐに回答（9/14〆切・Web で回答）
（２）事後レポート：**2025 年 10 月 2 日（木）17：00** 締切
●提出方法：Word で作成し、メールに添付して送信

14. 活動報告会について

今回のプログラムに参加して、「学んだこと」、「知ったこと」、「考えたこと」を参加者だけの体験にするのではなく、自分自身の言葉で語り、広く学内で共有するために報告会を実施します。
・日程：2025 年 10～11 月頃に開催（予定）
・参加メンバーで相談し、報告内容をまとめる。
・開催方式は、相談して決定
・活動報告会の開催日時が授業と重なっている場合は、報告会への出席は必須ではありません。しかし、資料作成への過程には必ず参加するようにしてください。

15. 諸注意

①自然災害等で活動が安全に遂行できないと判断した場合は中止になることがあります。
②期日までに書類の提出や支払いが完了していない場合は参加が出来ません。
③LINE グループを作り、基本的にはそこで情報共有を行います。
※LINE グループに入れない場合は申し出てください。
④暑い季節なので、体力的に厳しい活動になる可能性が高いです。
⑤食物アレルギーに対応した食事は用意できない可能性が高いです。
⑥自己都合による参加費支払い後のキャンセルは返金できません。
⑦授業免除等はありません。授業に支障がないように参加してください。

16.プログラム実施にあたっての主な連携先・訪問先等

①一般社団法人ぼくみん

領域や分野を越えて、多様な人びとが出会い・関わり合い・学び合うような場づくりをおこなう会社。京都を拠点に、「ふくしデザインゼミ」など全国の若者が集う活動を行う。メンバーも半数以上が 20 代。高島市では「TAKASHIMA BASE」を運営している。

②TAKASHIMA BASE

JR 新旭駅前の古民家を改修してできたカフェ・コワーキング・本屋（準備中）などを備えた複合文化拠点。

地元住民も市外の若者も入り混じる「未来のジャム」というイベントから誕生。2 月開催の「たかしまサーカス」には全国から 350 名以上が集まり一躍話題に。

③椋川(むくがわ)

高島市今津の山間にある人口 19 人の集落。この集落では、山里を歩きながら地元の方の手料理や手仕事品を楽しみながら交流できる「おっきん!椋川」というイベントを開催。地域住民を中心に実行委員会で運営しており、毎年 1000 人を超える来場者がある。

④畑(はた)

高島市畑(はた)地区内の 15.4ha に、傾斜に逆らわず幾何学模様に広がる棚田。畑集落は朽木に接し、標高 300~400m の山腹にすり鉢状に広がる棚田に見守られるように家々が点在している。畑の棚田は、滋賀県で唯一「日本の棚田百選」に指定されている。棚田オーナー制度などで、都会との交流事業が行われるなど、積極的に棚田保全に努めている。

⑤社会福祉法人高島市社会福祉協議会

社会福祉協議会は、地域住民の福祉活動支援、ボランティア活動支援、福祉課題を抱えた方への相談援助活動、在宅福祉サービス事業などをおこなうことで、誰もが安心して暮らせるふくしのまちづくりを進めている。「あたたかなつながりを実感できる、みんなが主役のまちづくり」を地域ビジョンに掲げ、取り組みをすすめている。

その他たくさんの地域住民や高島にかかわる人たちと出会います。

17.連絡先　龍谷大学ボランティア・NPO 活動センター

【深草】京都市伏見区深草塚本町 67　TEL 075-645-2047
【瀬田】大津市瀬田大江町横谷 1-5　TEL 077-544-7252
【連絡先アドレス】ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp
【担当者：國實、竹田】

以 上